ご利用者様からのお声

50代 女性

細やかな声掛けが心強いです。スタッフの皆さんが明るく、また他の利用者さんとの交流もできて楽しいです。
洗面所で顔を洗うことができるようになりました。

60代 男性

同じ悩みを持った人がリハビリに寡黙に頑張っている姿を見て自分も励みになります。

70代 女性

楽しく、勉強ができて、体力もつきました！
友達から上手に歩けるようになったねと言われてとてもうれしいです！

80代 男性

リハビリの日が楽しみです！

90代 女性

足がしっかりして、買物も歩いていけてます。
健康管理のためにも頑張って通い続けます！

私たちと一緒に頑張りましょう！！



脳・整形などの専門病院で多くの経験をしているスタッフがそろっています！

【AM】	ｽｹｼﾞｭｰﾙ	【PM】
9:00	ﾊﾞｲﾀﾙﾁｪｯｸ	13:30
9:15	準備体操	13:45
9:30	リハビリ	14:05
10:05	個別ﾒﾆｭｰ	14:35
11:30	ﾊﾞｲﾀﾙﾁｪｯｸ	16:00
12:05	送迎	16:35

無料体験/見学随時受付中！

up

CHr デイサービスセンター

リライフアップ

機能訓練を専門とする
理学療法士・作業療法士が常在する施設です。



〒544-0033
大阪市生野区勝山北5-21-13
よしとみビル 4F
TEL：06-6770-5955
FAX：06-6770-5975
事業所携帯：090-6013-3705

ご不明な点はお気軽にご連絡下さい。

コンセプト

CHr：Care Health rehabilitaion

Health 健康
Care 介護

リハビリにより、寝たきりをなくす・介護から自立を支援するそんな意味から一般的に使われている「Health Care」と言う言葉を介護から健康へと言う願いを込め「Care Health」としました。私たちセラピストがリハビリでサポートする事です。

ー対象疾患ー

運動器疾患
- 骨折（上肢・下肢）
- 脊椎疾患
- 脊髄障害

心大血管疾患
- 狭心症
- 心不全
- 心臓外科術後

呼吸器疾患
- 肺炎
- 無気肺
- 慢性閉塞性肺疾患

脳血管疾患
- 脳内出血
- 脳梗塞
- パーキンソン病

※上記は一例です。当てはまらない方はお気軽にお問い合わせください。

リハビリの流れ

PT/OTによる**評価**

↓

問題点の**抽出**

↓

運動療法実施

運動療法

身体評価後、利用者様の問題点に最適なトレーニングプログラムを作成し、運動療法を実施して頂きます。

PT 45分 ＋ OT 45分 ＝ 合計 90分以上



理学療法の様子
歩行を各周期に分け可動域拡大・筋力・バランス能力向上に繋げる。



作業療法の様子
ADL練習や体幹筋を活動した状態で肩・肘・手関節の活動練習。

スタッフ紹介



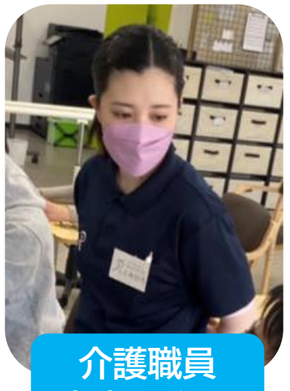
理学療法士
千原 廣貴



作業療法士
樋口 祐一



看護師
嶋名 摩弥



介護職員
富廣 早紀子

問診・身体評価

国家資格を有したセラピストが週に一回、基本動作である座位姿勢や立ち上がり、立位姿勢、歩行などを観察し、利用者様のニーズに1対1の個別指導で対応します。呼吸循環評価も行い、適切な運動負荷も提示します。



上肢機能評価



下肢機能評価



呼吸・循環状態の評価

治療例

主訴：自宅でトイレするときにが倒れそうで不安です。

PT

目標：歩行安全性向上
段差昇降時の安全性向上



体幹筋の活動を高めた状態で麻痺側下肢の支持性向上を図る練習。



段差昇降時の姿勢修正。物的介助を用いて重心をコントロールする練習。

OT

目標：下衣の着脱遂行速度向上
清拭動作安全性向上



非麻痺側の脱衣動作練習。
姿勢保持や動作指導を実施。



清拭動作練習。
準備・リーチ動作・重心移動の練習。

↓

目標達成　自宅トイレ動作自立

作業療法パート

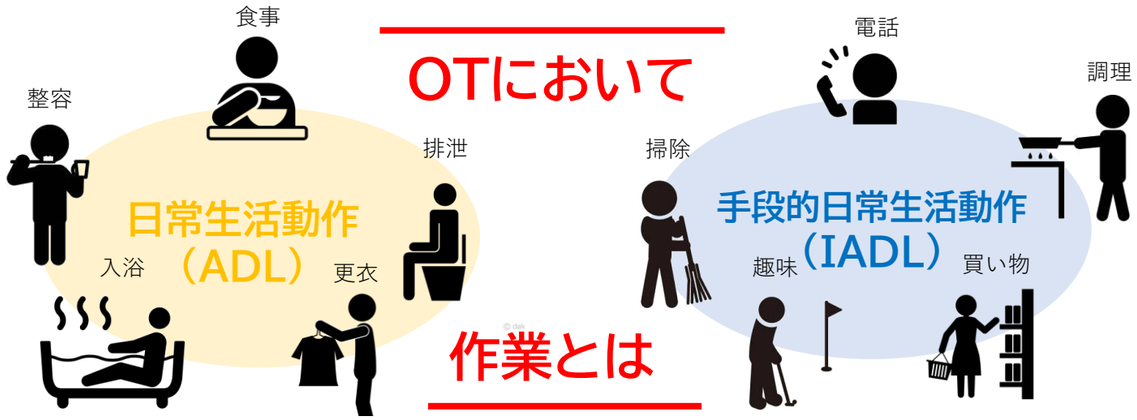


★スタッフがサポートしながら
行うので安心してください！★



ADL訓練

ADL(日常生活動作)：食事・整容・排泄・更衣・入浴動作等
IADL(手段的日常生活動作)：買い物・料理・家事全般・電話の使い方等



病気や怪我、認知症など、様々な要因でその人らしい「作業」が行えなくなったとき「作業」に焦点を当てて治療を行います。



IVES（随意運動介助型電気刺激装置）

脳からの運動指令によって生じる筋肉の活動を電気信号として読み取り、弱まった運動指令を補うように、手足に電気刺激を与えて治療します。





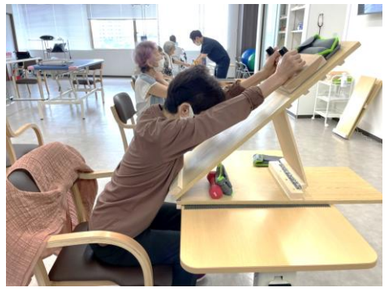


粗大運動

リハビリ物品を使用し、全身を使った大きな動作を行い、肩関節・肘関節・手関節の複合動作を行います。



滑車台を用いた上肢可動域訓練



斜面台を用いた肩関節可動域訓練



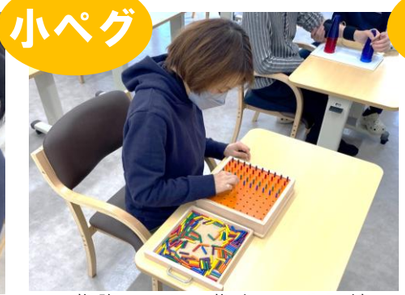
チューブを使用した上肢筋力強化訓練

巧緻機能

日常生活では各所に約動があり、ボタンを留める、紙に字を書く、箸を使う、小銭をつかむ等に使用します。ペグボードを使用し小さくなるほど巧緻動作や協調運動のレベルが上がり、必要な集中力も増します。



高さ・長さ・形の認識訓練
手指機能訓練



指腹つまみ・指先つまみ訓練
細かなペグで集中力も鍛えれる



大：3指つまみ・側副つまみの訓練
中：指腹つまみ訓練

高次脳機能訓練

脳血管障害が原因で脳が部分的に損傷を受けた為に起こる障害です。
注意機能・社会的行動障害等、各症状に合わせてメニューを作成します。



遂行機能向上
ADL場面で計画を経てた反復練習



注意力向上
〇△等の図形合わせる練習

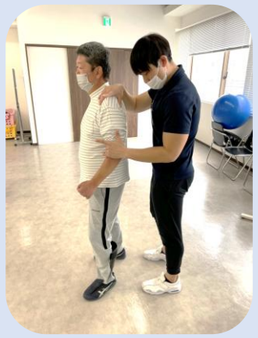


記憶・注意力向上
物探し練習

理学療法パート

脳血管疾患





脳梗塞、脳出血などを中心とする脳血管障害、又は臥床に伴う廃用症候群を有する方などに対して、日常生活の質（QOL）の向上を目的とし、機能訓練、ADL訓練、歩行訓練を実施しています。

刺激→再学習→定着

で機能を再獲得していく

運動器疾患





人工関節置換術や脊柱管狭窄症の手術後、大腿骨頸部骨折をはじめとする一般の骨折・関節の手術後など多様な整形外科疾患に対応します。

基本動作練習



座位姿勢・立位姿勢はすべての動作の基本であり日常生活に欠かせない要素です。歩行動作に繋げる関節可動域拡大・筋力向上・バランス能力向上を図り歩行練習を積極的に実施します。



疼痛軽減　**可動域拡大**　**筋力強化**

↓

パフォーマンス向上



座位保持練習



立位保持練習



歩行練習

呼吸器疾患



呼吸器に関連した疾患を持つ利用者様が、可能な限り疾患の進行を予防あるいは健康状態を回復・維持するために当施設スタッフと協力し疾患を自身で管理して自立できるように支援します。

呼吸練習
肩・胸郭ストレッチ
動作指導
⇨ **呼吸困難のコントロール**



心大血管疾患

肺/心臓/全身の関係

代謝　酸素・二酸化炭素の輸送　換気

骨格筋　心臓血液　肺

心臓の機能だけでなく

全身の筋トレ
有酸素運動

が必要

慢性心不全などの循環器疾患に対して、服薬情報・バイタルサイン・病院での検査データの考察を行います。又、来所時のリハビリだけでなく、生活指導としてご自宅に帰られてからできるメニューなど提示します。





有酸素訓練の様子
エアロバイク・ニューステップを使用した心肺運動負荷試験の様子